

株式会社 FUKUDA

〒607-8170 京都市山科区大宅向山6番地

☎ 075-573-3030 ✉ info@fukuda-lub.co.jp

www.fukuda-lub.co.jp



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



株式会社FUKUDAは
持続可能な開発目標(SDGs)を
支援しています



FUKUDA

未来のしごとの作り方





とおい昔、華やかな都があった京都。

その南東部に位置する山科は、
古くから京都と東国を結ぶ交通の要衝でした。
朝廷や貴族との関わりも深く、近くには世界遺産・醍醐寺も。
たくさんの歴史や伝説が語り継がれてきた土地です。

ここに、FUKUDAの本社があります。

FUKUDAが産声をあげたのは1969年。

アポロ11号が月面着陸した同じ年のことでした。

日本ではマイカーブームの真っ最中。

世界中がワクワク感に包まれていた頃、

若き創業者夫婦は、

車のエンジンオイルの卸売をはじめたのです。

車にとってのエンジンオイルは、心臓（エンジン）の働きを活性化させる
血液のような重要な存在。

大切な使命を担い、どんどんビジネスを広げていきました。



人生と同じで、会社にも山あり谷あり。

たくさんの荒波を越え、成長してきたFUKUDAは
2006年、3代目の福田喜之社長へバトンが渡されました。

すると、喜之社長はこう考えました。

「エンジンオイルを仲介して売るだけでは、やがて飽きられてしまう。
もっと頼りがいのある "プロフェッショナル"になろう」

そこで、危険物であるエンジンオイルを安全に保管できる倉庫を建て、
自ら納品に行くために運送用のトラックを導入。
さらには、産業廃棄物である廃油の回収もスタートしました。

「エンジンオイルのことなら、FUKUDAはん」と
地域のみなさんがおっしゃるのは、このためです。
困ったことがあれば、FUKUDAの扉をたたけばよいのです。



会社はどんどん成長しましたが、
喜之社長と仲間たちが満足することはありませんでした。

「もっともっと、お客さまのためになることをしたい」

「地球にもやさしい会社になるには、どうしたらいいのだろう？」

彼らが考えていたのは、
重たいドラム缶に代わる容器を見つけることでした。
軽くてリサイクルできるものがあれば、
働くひとにも環境にも、やさしい存在になるだろうと思ったのです。

そして生まれたのが、エンジンオイルをお客さまが必要なとき、
必要な量を販売する“量り売り”サービスでした。

FUKUDAではこれを「IBCローリーサービス®」と呼んでいます。
お客様のお店に専用タンクを設置し、
必要な量だけエンジンオイルを注ぎにいく、業界初の発明です！

❖ 従来のドラム缶を使用しないので、コストが安くなります。

❖ 缶の製造・廃棄で排出する大量のCO₂を削減できるため、
地球にやさしい効果が生まれます*。

* FUKUDAの年間販売本数に換算すると1年間で、約100世帯の家庭の電気使用量に準じる量のCO₂削減を達成。
リターナブル容器・包装資材で初めての「エコマーク認定」もいただきました（第12121001号）。

☺ コックをひねればオイルが出るので、お客様が重い缶を
運ぶ必要がなくなりました。もう腰が痛くなることもありません！

ほかにも、たくさんのメリットがあります。それは……



FUKUDAのはたらくクルマ図鑑

これが、彼らが作ったIBCローリーサービス®のサービスカー。

お客さまと地球、地域の人々にやさしい機能がたくさんつまっています。



仲間たちのブレークスルーは、まだまだ続きます。

「このシステムをもっと便利に進化させたいな。
オイルがなくなったら自動補充できるような、
夢のようなしくみを作りたいんだ！」

日々進化するIT技術を使えば、
きっと新しいサービスが作れるはずだ。

ごはんを食べているときも、お風呂に入っているときも、
頭をひねってひねって、ひらめいたのが……

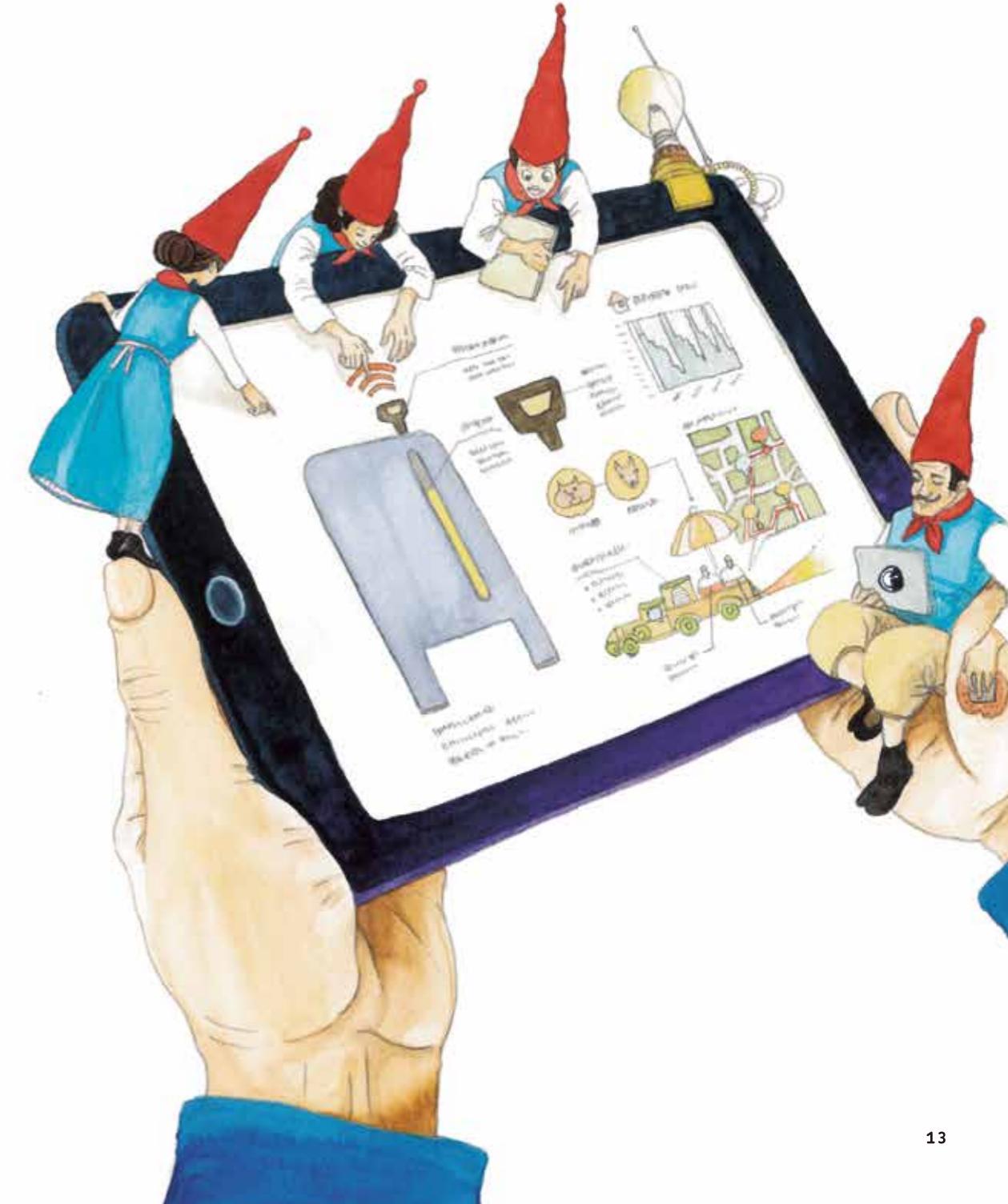


IoTのセンシング機能を生かした
「残量検知システム」です。

お客様の、準備はかんたん。
手のひらサイズのワイヤレスセンサーを、タンクに取りつけるだけ。
オイルの量が少なくなると、FUKUDAにピピピと通知がくるのです。

忙しいお客様が、エンジンオイルを追加発注する必要はありません。

FUKUDAのスタッフも事前に準備ができるので、
より効率的にオイル補充ができるようになりました。



やがて、「残量検知システム」は
"オイルマネジメントシステム®"へと進化しました。

いわば、AIを活用したスマートな「相棒」ができたようなもの。
オイルタンクの残量データをもとに、AIが欠品予定日を予測し、
配送予定日や効率的な配送ルートを自動計算できるようになりました。

さらに、このシステムにビッグデータをかけ合わせれば、
さまざまな解析やシミュレーションも可能に。
新しいビジネスチャンスを生むこともできるのです！

2020年には晴れて、特許も取得しました。

(特許 第6666074号 液体配達システム)

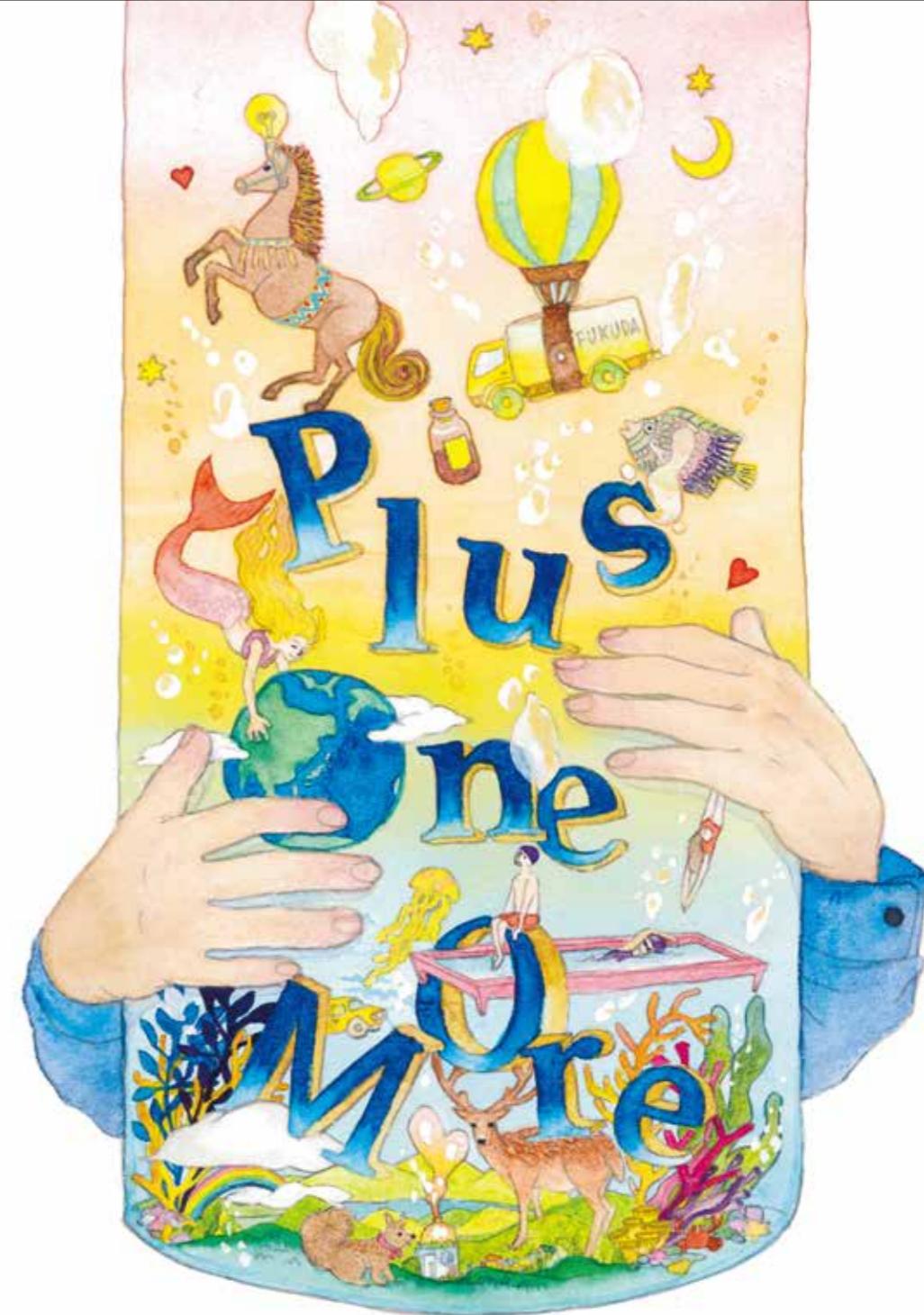


オイルマネジメントシステム[®]は、
液体であればなんでも応用できます。
たとえば工業用潤滑油や医薬品、災害時の水の補給も……！

FUKUDAの仲間たちがいつも考えているのは、
テクノロジーが進化し、エンジンオイルがなくなる100年先の未来。
どんなときも、お客様に、地域に、環境にやさしいサービスを
お届けしていくこと。

FUKUDAはエンジンオイルから、
リキッドデリバリーのリーディングカンパニーへ——

モットーである「Plus One More」の精神を胸に、
今日も、新しいチャレンジを続けていくのです。





これが彼らが想像する未来。

未来の地球が緑豊かで、人々が健やかに暮らし、
働いていける場所でありますように……



<認定・表彰>

- 2009年12月 KES・環境マネジメントシステム・スタンダード ステップ2認定取得【No.KES 2-0522】
- 2012年 2月 京都高度技術研究所 第3回「オスカー認定」取得
- 2012年 8月 IBCローリーサービス®「エコマーク認定」取得【第12121001号】
- 2013年 3月 京都商工会議所「知恵ビジネスコンテスト」にて知恵ビジネスプラン認定
- 2013年 8月 KES・環境マネジメントシステム・スタンダード ステップ2SR登録
- 2013年10月 京都府中小企業「知恵の経営」実践モデル企業認証
- 2013年12月 経済産業省 中小企業庁「がんばる中小企業・小規模事業者300社」選定
- 2014年 6月 京都府「元気印」中小企業認定／京都府経営革新計画承認
- 2015年 2月 平成26年度「京都環境賞」特別賞受賞／経済産業省 近畿経済産業局「新連携事業計画」認定
- 2015年 11月 京都府「京都中小企業優良企業表彰」受賞
- 2018年 6月 第2回「日本サービス大賞」優秀賞受賞
- 2019年 4月 経済産業省 近畿経済産業局「新連携事業計画」認定
- 2019年12月 令和元年度「京都市輝く地域企業表彰」特別賞受賞
- 2020年 2月 「液体配送システム」特許取得（特許番号：第6666074号、特許登録日：令和2年2月25日、発明の名称 液体配送システム）
- 2020年 5月 京都市「これからの1000年を紡ぐ企業認定」第5回認定企業
- 2020年10月 経済産業省「地域未来牽引企業」選定

ごあいさつ

この会社案内は、株式会社FUKUDAという地方の中小企業が、次の50年、100年先の未来を見据え、「どのように新しい価値を創造し、お客様や地域の皆さん、社員、地球環境、未来を担う子どもたちに対して社会的責任を果たしていくか」というビジョンをご紹介するために制作しました。

2020年12月、日本政府はカーボンニュートラル実現に向け、「2030年代半ばまでに新車販売分をすべて電動化する」という目標を掲げました。これにより、エンジンオイルの消費量が現在の半分になるという厳しい予測がなされています。当然、卸売を手がける当社もビジネスモデルの転換を迫られていますが、私たちは決して悲観していません。むしろ会社がさらに成長する好機だと捉えています。

私たちはとことんまでエンジンオイルに情熱を傾け、より便利で環境にやさしい販売方法を追求していきます。さらに、そこから生まれた独自技術を活用し、未来の新ビジネス（液体配送プラットフォーム）への転換準備も進めています。

創業50年を経た企業が、未来に向かってさらに変化、進化し続けていくことは何よりも喜びです。私たちFUKUDAは社員一丸となって、企業スローガンの「Plus One More」の精神のもと、昨日より今日、今日より明日、ひとつでも多くお客様や地域、社会に貢献できるサービスやアイデアを真摯に追求して参ります。

株式会社FUKUDA

代表取締役社長 福田 喜之

会社概要はこちらから
www.fukuda-lub.co.jp

